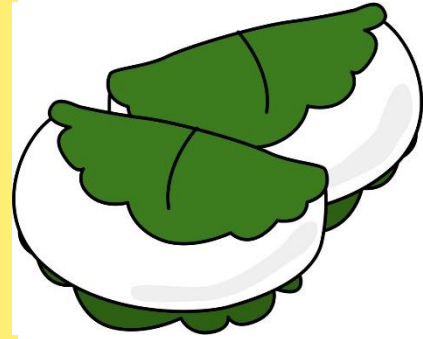
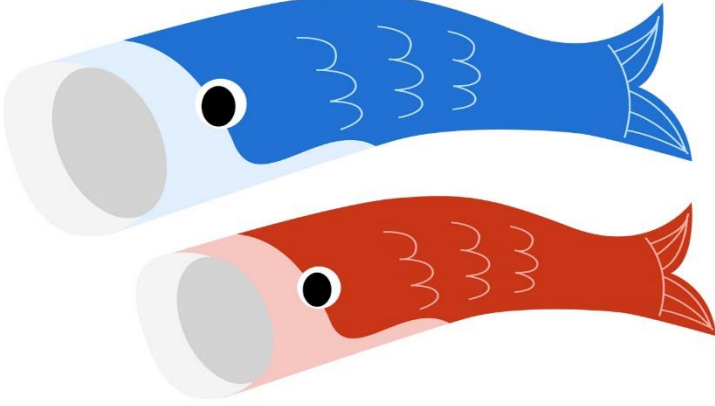


# 東海大学大学院 2017年度 家族看護研究会



家族看護学研究室では家族看護を様々な理論やツールを用いて分析

今回は、慈恵医科大学病院 児玉 久仁子先生を迎え、事例分析します。

## 事例紹介

-自殺企図により蘇生後脳症を呈した子供を  
献身的に介護する家族-

長期化する入院の中で家族の要望は増え、いつしか看護師を叱責するように・・・。看護師は対応に苦慮し、これからどう関わればいいのか困惑している

プロフィール: 児玉 久仁子(東京慈恵会医科大学付属病院、家族支援専門看護師、家族看護実践センター)

現在は、コンサルテーション活動のほか、家族看護実践センターにて看護職への教育活動を行っている。

著者に、DVDブック臨床での家族支援、1～3(日本看護協会出版会)がある。

2017年5月20日 土曜日

13:00～16:00

場所: 大学伊勢原キャンパス 3号館1階会議室

アクセス: 小田急小田原線「伊勢原駅」下車徒歩20分

バス10分(東海大学病院下車)

問合せ先: 0463-93-1121(代表) 担当; 井上

研究会ホームページ: <http://kazokuns.ihs.u-tokai.ac.jp>

メールアドレス: [kazoku@tokai-u.jp](mailto:kazoku@tokai-u.jp)

